

知的財産権とは

知的財産権とは

Intellectual Property Rights

人が作ったものの利益を保護するための権利

知的財産権とは

知的財産権とは

人が作ったものの利益を保護するための権利

知的財産権は、創造的な活動によって生み出された成果物に対して、その創作者が持つ法的な権利を指します。

基本的な概念の整理

用語	定義
知的財産	人が作ったものを保護するためのもの
財産	経済的に価値ある創造物
財産権	経済的な利益を得る権利

知的財産権とは

なぜ知的財産権が必要なのか？

もし知的財産権がなかったら…

知的財産権がない場合の問題

✗ 問題点

- 自分が作ったものを無断で使用される
- 創作者が**不利益を被る**
- 創作意欲の低下
- 技術革新の停滞

😔 結果

創作者が報われない社会になり、
新しいアイデアや技術が
生まれにくくなる

知的財産権がある場合の効果

✓ 法律による保護

自分が作ったものが法的に守られる

💰 経済的な利益の発生

創作活動が正当に評価され、収益を得られる

🌐 社会に公開する意義

安心して自分の創作物を世の中に公開できる

知的財産権の3つの役割

1 保護

└ 創作者の権利を法律で守る

2 利益

└ 経済的な価値を創作者に還元

3 公開

└ 社会全体の発展に貢献

まとめ

知的財産権は、**創作者の権利を守り、
経済的な利益を保証することで、
社会の発展を促進する重要な制度です**

知的財産権とは

ありがとうございました

質問はありますか？